

令和7年度 農業機械研修募集案内



農業機械研修

—千葉県緑区—

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 農業機械体験研修 | 2 トラクター免許取得研修 |
| 3 けん引免許取得研修 | 4 けん引体験研修 |
| 5 農業機械士育成研修 | 6 農業後継者育成農業機械研修 |
| 7 農業用ドローン操作研修 | 8 依頼研修 |
| 9 農業機械基本研修(農大学生) | 10 農業機械士養成研修(農大学生) |

千葉県立農業大学校

農業機械研修

農業者や新規就農希望者等を対象に、農業機械の安全かつ適正な操作・点検整備ができる農業機械利用技能者を養成します。

研修は、平日に実施し、研修時間は原則として午前9時から午後4時までです。



ロータリー耕の練習



プラウ(作業機)の着脱練習



管理機の操作練習



けん引走行の練習



トラクター保守点検の練習

主に農業者を対象とした研修

1 農業機械体験研修

農作業安全に関する知識、農業機械の基礎知識、乗用型トラクター・歩行型トラクター・草刈り機の基本的な操作技術を習得します。

区分	研修期間	研修日数	募集人員	応募受付期間
1次	令和7年 4月14日(月) ～4月21日(月)	期間内 の1日	15名 ／ 1日の 受講者	令和7年 2月17日(月) ～2月27日(木)
2次	10月28日(火) ～11月12日(水)	期間内 の1日	15名 ／ 1日の 受講者	9月8日(月) ～9月18日(木)

受講案内

○応募資格：新規就農者、定年帰農者、就農準備講座生及び就農予定者で、主に農業機械初心者及び基本操作を再確認したい方

2 トラクター免許取得研修（農耕車限定の大型特殊自動車運転免許を取得）

トラクターの公道走行における安全運転操作方法を習得します。研修最終日は、千葉運転免許センターで技能試験を受験します。受講者が5名未満は、免許試験日が変更の場合があります
※農大学生等を対象とした回数を含みます。

区分	研修期間	研修日数	募集人員	応募受付期間
1次	令和7年 5月8日(木) ～5月20日(火)	9日	農業者 12名	令和7年 3月3日(月) ～3月13日(木)
2次	5月23日(金) ～6月4日(水)	9日	農業者 12名	3月17日(月) ～3月27日(木)
3次	6月16日(月) ～6月26日(木)	9日	農業者 12名	4月7日(月) ～4月17日(木)
4次	6月30日(月) ～7月10日(木)	9日	農大研修生 12名	4月21日(月) ～5月1日(木)
5次	11月17日(月) ～11月28日(金)	9日	農業者 12名	9月16日(火) ～9月25日(木)
6次	12月2日(火) ～12月12日(金)	9日	農大研修生 6名 農業者 6名	9月29日(月) ～10月9日(木)
7次	令和8年 3月12日(木)～ 3月17日(火) 3月23日(月) ～3月27日(金)	9日	農大学生 10名 農業者 2名	令和8年 1月5日(月) ～1月15日(木)

研修日程の例

日程	研修の内容	備考
1日目	開講式・オリエンテーション トラクターの安全走行（講義） トラクターの基本走行	
2日目～7日目	試験コース走行練習 運転免許センターコースの下見（3日目）	午前・午後に分かれて半日 のみ受講
8日目	模擬試験 運転免許申請書の作成	午前中で終了予定
9日目	技能検定試験受験	運転免許センターにて受験

受講案内

- 応募資格：千葉県内に住所を有し、トラクター運転経験のある農業従事者及び従事しようとする方、並びに農大研修生・農大学生、普通自動車を運転できる免許を有する方
（視力 左右0.3 両眼0.7以上）
- 選考方法：書類選考を行い、受講者を決定
- 受講料：受講料は無料、但し運転免許技能検定試験手数料 2,800 円及び運転免許交付手数料 2,350 円が別途必要

3 けん引免許取得研修（農耕車限定のけん引自動車運転免許を取得）

トラクターによるけん引車両の公道走行における安全運転操作方法を習得します。
 研修最終日は、千葉運転免許センターで技能試験を受験します。
 受講者が5名未満は、免許試験日が変更となる場合があります。
 ※農大学生を対象とした回数を含みます。

区分	研修期間	研修日数	募集人員	応募受付期間
1次	令和8年 1月14日(水) ～1月21日(水)	6日	農業者 8名	令和7年 11月10日(月) ～11月20日(木)
2次	3月3日(火) ～3月10日(火)	6日	農大学生 4名 農業者 4名	令和8年 1月5日(月) ～1月15日(木)

研修日程の例

日程	研修の内容	備考
1日目	開講式・オリエンテーション トラクターの安全走行（講義） 運転免許センターコースの下見 深視力検査測定機械の操作練習	
2日目～4日目	試験コース走行練習	午前・午後に分かれて半日のみ受講
5日目	模擬試験 運転免許申請書の作成	午前中で終了予定
6日目	技能検定試験受験	運転免許センターにて受験

受講案内

- 応募資格：千葉県内に住所を有する方で、大特免許（農耕車限定含む）を有し、ほ場内でのトレーラ等のけん引及び後進車庫入れの経験がある農業従事者及び農大学生
 （視力左右0.5両眼0.8以上、深視力誤差2cm以下※）
- 選考方法：書類選考を行い、受講者を決定
- 受講料：受講料は無料、但し運転免許技能検定試験手数料2,800円及び運転免許交付手数料2,350円が別途必要

※けん引免許の運転免許センターでの受験時に「深視力検査」に合格することが必須となるので、事前に深視力計がある眼科や眼鏡店で視力・深視力を確認しておくこと。

4 けん引体験研修（トラクターによるトレーラけん引技術を習得）

S字走行、後進車庫入れ等のトラクターによるトレーラけん引技術の基本を習得します。
 けん引作業が不得手な方や、けん引免許取得研修を受講希望で運転技術に不安のある方は、本研修の受講をおすすめします。
 なお、本研修ではけん引免許の取得はできません。

区分	研修期間	研修日数	募集人員	応募受付期間
1次	令和7年 9月29日(月) ～ 9月30日(火)	2日 (午前または 午後のみ)	6名	令和7年 7月29日(火) ～ 8月7日(木)
2次	10月1日(水) ～ 10月2日(木)	2日 (午前または 午後のみ)	6名	

受講案内

- 応募資格：千葉県内に住所を有する方で、トラクターによるトレーラ等のけん引走行が必要な農業従事者
- 選考方法 書類選考を行い、受講者を決定

5 農業機械士育成研修（農業機械士の資格取得）

農業機械の安全かつ効率的な利用のため、農業機械の構造・機能や作業安全知識、農業機械の運転操作と作業機の装着・日常保守点検の技能を習得します。

最終日は、機械化研修科内で技能検定試験（実技、学科）を受験します。

区分	研修期間	研修日数	募集人員	応募受付期間
1次	令和7年 6月9日(月) ～ 6月11日(水)	3日	15名	令和7年 4月1日(火) ～ 4月11日(金)
2次	10月15日(水) ～ 10月17日(金)	3日	15名	8月12日(火) ～ 8月21日(木)

受講案内

- 応募資格：千葉県内に住所を有する方で、普通自動車を運転できる免許を有し、かつ乗用型トラクターの実務経験がある農業従事者
- 選考方法 書類選考を行い、受講者を決定
- 受講料： 受講料は無料、但しテキスト代3,190円が別途必要

6 農業後継者育成農業機械研修

担い手として農業機械を取り扱ううえで必要な、農作業安全に関する知識、農業機械の基礎知識や乗用型トラクター・歩行型トラクター・草刈り機の基本的な操作技術を習得します。

区分	研修期間	研修日数	募集人員	応募受付期間
1次	令和7年 7月14日(月) ～ 7月23日(水)	期間内 の1日	15名 1日の 受講者	令和7年 5月12日(月) ～ 5月16日(金)
2次	10月28日(火) ～ 11月12日(水)	期間内 の1日	15名 1日の 受講者	

受講案内

- 応募資格：農業事務所主催の農業経営体育成セミナー生
農業関係機関における農業研修を受講している方

7 農業用ドローン操作研修

ドローンを含めた無人航空機の基礎的な法制度等の知識、飛行資格の取得手順、基本的な操作技術を習得します。

区分	研修期間	研修日数	定員	応募受付期間
	令和7年 12月16日(火)	1日	20名	令和7年 10月1日(水) ～10月17日(金)

受講案内

○応募資格：農業従事者又は従事しようとする方

8 依頼研修

研修内容は、当校との相談により決定します。

区分	研修期間	研修日数	定員	応募受付期間
	協議した期間 原則として、機械化研修科の研修施設で開催	1日	協議した人数 ただし、最少受講者5名以上	研修日の1か月前まで

受講案内

○応募資格：農業従事者又は従事しようとする方

農大学生のみを対象とした研修

9 農業機械基本研修

農業機械の安全かつ適正な取扱いなど最新の農業機械についての知識・技能を習得します。

区分	研修期間	研修日数	定員	応募受付期間
1次	令和7年 8月6日(水) ～8月8日(金) 8月18日(月) ～8月27日(水)	11日	25名	令和7年 4月14日(月) ～6月20日(金)
2次	8月6日(水) ～8月8日(金) 令和8年 2月17日(火) ～2月27日(金)	11日	25名	

受講案内

○応募資格：農大学生

10 農業機械士養成研修 (農業機械士資格、農耕車限定大型特殊自動車運転免許取得)

農業機械の安全かつ効率的な利用のための知識・技能を習得します。

区分	研修期間	研修日数	定員	応募受付期間
1次	令和7年 8月6日(水) ～8月8日(金) 9月2日(火) ～9月12日(金)	12日	12名	令和7年 4月14日(月) ～6月20日(金)
2次	8月6日(水) ～8月8日(金) 令和8年 2月2日(月) ～2月13日(金)	12日	12名	

受講案内

○応募資格：農大学生で、普通自動車を運転できる免許を有する方

受講手続、受講料について

- 受講手続：研修の種類1, 2, 3, 4, 5の受講希望者は、各応募期間内に、「受講願書」(第1号様式 農業機械化研修)をメール、FAX又は郵送で提出して下さい。
FAX送信の場合は、必ず着信確認の電話をお願いします。
受講願書郵送の場合は、応募期間内の消印有効です。
- 受講願書：受講願書様式は、千葉県立農業大学校のホームページからダウンロードできます。ダウンロードできない方は、電話で様式請求いただければ、FAXで様式を送信します。なお、受付時間は、午前8時30分～午後5時です。
- 選考方法：書類選考を行い受講者を決定し、研修1か月前に結果を通知します。
- 受講料：受講料は無料です。ただし、運転免許技能検定試験手数料、テキスト代等は自己負担です。

■農業機械体験研修、トラクター免許取得研修、けん引免許取得研修等、
農業機械研修に関する問合せ先(願書郵送先)■

千葉県立農業大学校 機械化研修科

〒266-0006 千葉市緑区大膳野町1055

TEL 043-291-1254 FAX 043-292-3859

メール kikaikenshu@mz.pref.chiba.lg.jp



機械化研修科 (千葉市緑区)



<交通 本校 (東金校)>

- ①JR 東金線東金駅下車、「東金駅入口」からちばフラワーバス「成東駅」行きに乗り、「家の子」で下車、徒歩約 10 分
- ②JR 総武本線成東駅下車、ちばフラワーバス「千葉駅」行きに乗り、「家の子」で下車、徒歩約 10 分
- ③JR 千葉駅下車、ちばフラワーバス特急フラワーライナー「成東」行きに乗り、「家の子」で下車、徒歩約 10 分
- ④JR 東金線求名駅下車、徒歩約 30 分

<交通 機械化研修科>

JR 外房線鎌取駅下車、南口からバス (小湊バス、千葉中央バス) 「ちはら台駅」「ちはら台東」行きに乗り、「農業センター入口」で下車、徒歩約 20 分

<交通 農業研修科油井農場>

- ①平日、JR 千葉駅発、高速バス (レイクサイドライナー) にて「高等技術専門学校」下車、徒歩約 15 分
- ②休日は、ちばフラワーバスで「丘山小学校」下車徒歩約 30 分



千葉県立農業大学校

本校

〒283-0001 千葉県東金市家之子 1059

TEL 0475-52-5121 (庶務教務課)

0475-52-5122 (農学科)

0475-52-8565 (研究科)

0475-52-5140 (農業研修科)

FAX 0475-54-0630 (共通)

機械化研修科

〒266-0006 千葉市緑区大膳野町 1055

TEL 043-291-1254

FAX 043-292-3859

<http://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/>

noudai01@mz.pref.chiba.lg.jp (受信専用)